

「育ちのものさし」 幼保等、小中連携 “子どもたちの育ち” を支援しよう！

西南中校区にあるすべてのこども園、幼稚園・保育園等、小学校、中学校では、目指す子ども像に近づけるように園や学校で連携し、子どもたちを育てていく取り組みを継続しています。
ご家庭や地域でご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。（あくまで「ものさし」ですが、子どもの頃に身に付けておくと、将来必ず役に立ちます。是非取り組んでいきましょう。）

目指す子ども像： 年齢に応じて自分でできることを継続し、習慣化することで、自分の夢に向かって挑戦できる子ども

	こども園・保育園・幼稚園で6歳までに	小学1，2年生	小学3，4年生	小学5，6年生	中学1年生	中学2，3年生
基本的 生活 リズム	 9時までに寝る	 9時までに寝る	 9時半までに寝る	 10時までに寝る	 10時半までに寝る	 11時までに寝る
	○「あ・は・は」 あ さごはん、 は やね、 は やおきの習慣を身に付ける。	○できるだけ自分で朝起きをする。 ○朝ごはんを食べる。		○自分で起きて、朝ごはんを食べる。	○自分で起きて、朝ごはんを食べる。	
	○食後の歯磨きができる。 ○テレビ・ゲームの時間を家族で決める。 ○自分の荷物を片付ける。	○テレビ・ゲームの時間を家族と決め、家族といっしょに守る。 ○自分の荷物の準備や片付けをする。		○テレビ・ゲームの時間を守る。 ○自分で使いやすいように荷物を片付ける。	○家事で自分の役割を実行できる。 ○テレビ・ゲームの時間を管理できる。 ○自分で使いやすいように荷物を片付ける。	
	毎月15日は、「家族で会話を増やし、今日のできごとについて語り合う日」にしましょう。					
あいさつ・返事	○「おはよう」「行ってきます」 ○「おやすみなさい」 ○「ありがとう、ごめんなさい」が言える。 ○「はい」と声に出して返事ができる。 	○相手を見てあいさつをする。 ○相手を見て「はい」と返事ができる。 ○「ありがとう、ごめんなさい」が言える。	○相手を意識して、あいさつや返事をする。 ○「ありがとう、ごめんなさい」が言える。	○時と場と相手に合わせてあいさつや適切な返事をする。 ○立ち止まってあいさつができる。 ○「ありがとう、ごめんなさい」が言える。		
話す・聞聴	○思っていることを言葉で伝える。 ○話している方を見て話を聞く。	○自分の考えや気持ちを「です」「ます」まできちんとつけて話す。 ○相手を見て最後まで話を聞く。	○相手に合わせて、自分の伝えたいことを話す。 ○相手を見て最後まで話を聴く。	○伝えたいことを、相手の理解を確認しながら最後まで話す。 ○相手を見て最後まで話を聴く。		
学び方	○いろいろな遊びを楽しむ。 ○身近な大人と一緒に絵本に親しみ、想像を豊かにする。 	○宿題や翌日の準備ができる。 【家庭学習の目安】 1年 20分 2年 30分 3年 40分 4年 50分 ○本に親しみ、進んで読書をする。	○宿題だけでなく自主学習もできる。 【家庭学習時間の目安】 5年 60分 6年 70分 中1 70分 ○1ヶ月1冊以上読書をする。	○将来の進路を見据え、計画的に学習に取り組むことができる。 【家庭学習時間の目安】 中2 90分以上 中3 120分以上 ○1ヶ月1冊以上読書をする。		